

笑ってごらん

第 573 号 H. 29. 1. 31 発行

～今日のことば～

春風を以て人に接し、秋霜を以て自ら^{つつし}肅む。

(昌平坂学問所塾長 佐藤一斎)

◇◆お久しぶり。前号からずいぶん経ってしまった。17～18 日が推薦入試に伴う自宅学習期間だったので「20 日に発行しようかな？」と考えていた。そうしたら、自分がインフルエンザに罹ってしまい、23 日までお休みをいただいた。その後は一般入試に伴う自宅学習期間に入ってしまったのである。 ◆いやはや、『人生には登り坂・下り坂に加えて「まさか」がある』なんて言われるが、今回、その「まさか」に遭遇してしまった。18 日夕方、帰宅後 10 分くらいした頃か、急にふらついて壁にぶつかったことから異常を感じ、熱を測ったら 37.5℃。すぐ床に就いた。喉の渇きで目が覚めた深夜 0 時頃は 38.8℃まで上がっていた。翌朝 37.2℃まで下がったものの病院受診、検査の結果「インフルエンザ A 型」と診断される。予防接種を受けていたため、比較的軽い症状で済んだのだろうが、最初の 2～3 日は激しい頭痛・倦怠感・節々の痛みに苦しんだ。教頭先生方とは入試作業で、加えて、私は発症直前に専門課程 2 年生の看護師国家試験激励うどん会に出席、数名の生徒たちと談笑、ともに食事をしているので、濃厚接触状態にあった。他の人達にうつしていないか心配である。それにしても、どこでウイルスをもらったのだろう？ 私は半ば神経質なくらい一日何回もうがい・手洗いをしていた。不思議でしょうがない。とりあえず周囲や家族にもうつしていなさそうなのでホッとしている。鹿児島県では注意報が、宮崎県では警報が発令。県内の病院において院内集団感染の事例もある。その一方で、感染性胃腸炎も流行の兆し。どちらにも罹ることのないよう、くれぐれも気をつけて欲しい。私も B 型に罹らないよう気をつけねば。罹患後からずっとマスクをつけるようにしているが、ゴムのせいで耳の後ろが痛いのが現在の悩み。 ◇◆私のダウン中、海の向こうの国では新しい大統領が就任した。就任パレードが行われる一方、デモや暴動の映像も流れた。彼は選挙戦の最中からいろいろと突っ込んだ発言が多く、その影響で世界中の株価が乱高下するような状態にあるが、今後の活躍を注視したい。



感謝道

◇◆17 日の推薦入試および 25 日の一般入試を終えた。今年も有り難いことに多くの受験生を得た。受験生の中にはインフルエンザ罹患者もいたが、別室受験等の配慮をし、全員が無事受験を終えることができた。19 日及び 30 日の合格発表を経て、中には涙を流す結果となった人もいたが、入試ゆえに致し方ない。合格の栄を勝ち取った人たちには来月 5 日の「合格者の集い」において合格した学科の内容について改めて案内、進路決定の材料としてもらう。一方、看護学科合格者については一足早く入学手続きを済ませてもらい、12 日には「入学説明会」を行う予定。 ◇◆29 日（日）、介護福祉士国家試験が行われ、本校総合福祉科の 3 年生全員が体調不良等無く無事受験を終えた。合格発表まで 2 ヶ月と大変待ち長いが、それぞれ 4 月からの進路に向け、準備を怠りなく整えて欲しい。お疲れ様！ ◇◆26 日、30 日と鹿児島読売テレビの取材を受けている。主に「挨拶教育」についての内容。日々の挨拶練習や挨拶コンクールの取り組みについてなど、在校生・卒業生へのインタビューを盛り込んだ取材となった。放送枠は 5～6 分と伺っているが、各場面の取材での録画時間は恐らく数時間にも及ぶと思われる。「ものづくり」の厳しさ・大変さを知るきっかけとなった。放送は 2 月 1 日（水）18:15～の『ニュース every かごしま』のコーナー「スクールメモリー」。楽しみである。